

**マーク概要**  
 ①=対象(特記ない場合、どなたでも) ②=日時・日程 ③=会場 ④=講師 ⑤=費用(特記ない場合、無料)  
 ⑥=ほかの情報(「保育可」は生後5か月以上で首がすわっている子〜未就学児が対象) ⑦=申込方法(特記ない場合、発行日時時点で申込可) ⑧=問合せ先 [区HP](#) [03-5432-3100](#) =区のホームページの検索メニュー [\(ページIDから探す\)](#)へ番号入力でページを表示 [☑](#) =要件を満たすとせたがやPayのポイントがもらえます

**区の手続きや施設・イベント案内は せたがやコール** (午前8時〜午後9時 年中無休)  
 ☎03-5432-3333 ☎03-5432-3100 ●問合せフォーム [区HP](#) [25858](#)

**ハガキ・FAX等の記入例**  
 ●あて先は各記事の申込先 ●往復ハガキの場合は、返信用にも住所・氏名を記入 ●連記・重複申込不可  
 ●特に条件のある場合は明記します

①行事名(コース)など ②住所 ③氏名(ふりがな) ④電話またはFAX番号  
 ⑤「保育可」の催し等で保育希望の場合は、その旨と子どもの氏名(ふりがな)・年齢

令和8年度(2026年度)予算は、区民が安心して住み続けたいと実感できるよう、「次世代を育む暮らし応援予算」として編成しました。  
 引き続き、基本計画に掲げる「持続可能な未来を確保し、あらゆる世代が安心して住み続けられる世田谷をともにつくる」という区政の目指すべき方向性の実現に向け、取り組んでいきます。

## 主な新規・拡充事業の取組み

### 子ども・若者

#### 9億4,500万円

- ▶一時預かり事業の無償化  
保育施設に在籍していない未就学児を対象とした、一時預かり事業等の利用料を無償化
- ▶ファミリー・サポート・センター事業  
●子育てのサポートを受けたい方の負担額を軽減  
●援助会員への謝礼金額の拡充
- ▶ベビーシッター利用支援事業  
●都の認定を受けた事業者のベビーシッターを利用した場合の利用料を補助  
●子どもの見守り機器の購入費用を補助

### 教育

#### 152億4,400万円

- ▶学校改築・改修
- ▶学校施設包括管理  
学校施設の日常維持管理を包括的に委託し、年間3校の改築を推進
- ▶学びの多様な学校等の開設"多様な学びの充実"  
公立の本校型学びの多様な学校「北沢学園中学校」を開校し、不登校支援のための多様な学びを拡充
- ▶国際理解教育の推進  
●海外と国内における体験活動の拡充  
●英語教育の拡充  
オンライン英会話、AI英会話、オンライン国際交流など

### 健康・福祉

#### 4億4,500万円

- ▶福祉人材確保・定着支援事業  
スポットワーク利用時の手数料補助など
- ▶終活支援センターの開設
- ▶医療的ケア児等支援事業  
●医療的ケアを行う障害児通所支援事業所を対象とした開設補助  
●医療的ケアに係る事業所への巡回支援

### 都市整備

#### 125億3,700万円

- ▶災害に強い都市基盤(都市計画道路など)の整備
- ▶公園・緑地の整備
- ▶"ずっと、世田谷。" (詳しくは本号12面へ)  
●子育て世帯・若者夫婦世帯の定住・住み替えを応援  
●多世代の近居・同居を応援
- ▶民間路線バス事業者への支援  
持続可能な地域公共交通の確保に向け、運行経費補助等の多角的な支援を実施
- ▶公共交通不便地域対策  
●砧モデル地区デマンド型交通の本格運行  
●新たなコミュニティ交通の導入に向けた検討

### その他

#### 7億2,300万円

- ▶災害・危機管理  
豪雨による浸水被害の軽減に向けた新たな取組みとして、止水板設置等の助成等を実施(詳しくは本号12面へ)
- ▶環境・リサイクル・みどり  
家庭部門の脱炭素化を推進する官民一体の取組み
- ▶経済・産業  
せたがやPayを活用したポイント還元事業
- ▶文化・スポーツ  
世田谷アーティストバンク  
区内で活動するアーティストの登録制度を新設  
イベントへの派遣や練習・活動場所の提供によりアーティスト活動を支援

### 人権・コミュニティ

#### 1億5,800万円

- ▶本庁舎等における区民利用・交流拠点施設の開設  
新たな市民活動支援の拠点を開設  
11月3〜23日にオープニングイベントを開催

## 令和8年度(2026年度)予算のあらまし



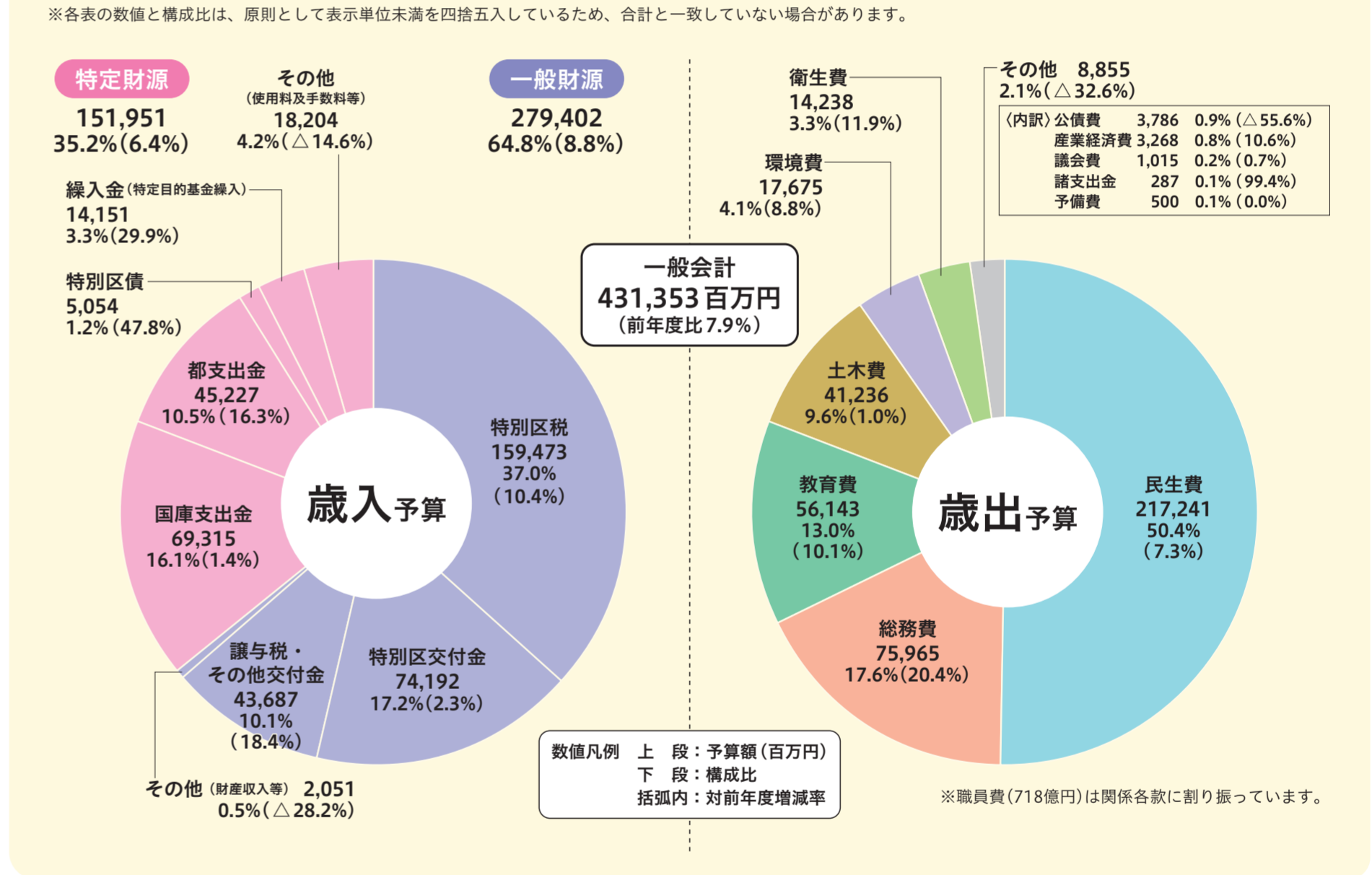
●一般会計  
歳入面では、特別区税は、ふるさと納税の影響による減収を見込む一方で、賃金上昇・人口動向に伴う増収を見込み、前年度比で150億円の増としました。また、地方消費税交付金について、国内消費の堅調な推移に伴う増加などを踏まえ、前年度比で31億円の増額を見込みました。

●各会計予算額

会計区分	令和8年度予算額	前年比		
		増減額	増減率	
一般会計	4313億5300万円	317億3600万円	7.9%	
特別会計	国民健康保険事業会計	842億700万円	19億5600万円	2.4%
	後期高齢者医療会計	294億1500万円	27億7800万円	10.4%
	介護保険事業会計	760億5900万円	16億4200万円	2.2%
合計	6210億3400万円	341億6500万円	5.8%	

※学校給食費会計は令和7年度(2025年度)末で廃止しました。

詳しくは、予算概要をご覧ください  
 区財政課 ☎5432-2044 ☎5432-3047  
[区HP](#) [6187](#)

### 1万円の使われ方は?

あなたが納めた区民税などの一般財源を、1万円に換算して、目的別に多い順に並べました。

<b>1,504円</b> 教育費 校舎の整備、図書館の運営など	<b>940円</b> 土木費 道路・公園の都市基盤整備など	<b>4,350円</b> 民生費 高齢者・子育て支援など	<b>1,912円</b> 総務費 災害対策、文化事業など
<b>136円</b> 公債費 特別区債の返済	<b>108円</b> 産業経済費 商店街振興など	<b>574円</b> 環境費 清掃・リサイクル関連など	<b>423円</b> 衛生費 各種検診、予防接種など
		<b>35円</b> 議会費 議会運営など	<b>18円</b> その他 予備費など